

平成 20 年（2008 年）6 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（4 日目）

平成 20 年 6 月 16 日（月）

※1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	高良 正幸 (自民・無所属 連合)	1 平和交流に ついて 2 文化行政に ついて	ブラジル・アルゼンチン沖縄県民移民 100 周年 記念事業について (1) 記念事業の概要 (2) 国際青少年交流会への交流団派遣事業に ついて グアテマラにおける伝統沖縄空手古武術指導 を通じた青少年育成の為の「草の根技術協力事 業」について (1) この事業に至る経過 (2) 事業の目的 (3) 事業の活動内容 (4) これからの課題
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（4日目） 平成20年6月16日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	座 覇 政 為 (そうぞう)	<p>1 公共施設のアスベスト含有問題について</p> <p>2 学校施設の耐震化の推進について</p> <p>3 母子健康手帳について</p>	<p>2月定例会でアスベスト含有物質の有無について調査のあり方や今後の対処策について質したがその進捗状況、予算措置等について説明下さい</p> <p>(1) 文部科学省は全国小中学校施設等について耐震性について調査を実施し、公表している。耐震性がないのに未改修の建物はいくらあり、また耐震診断も実施していないものは、あるのか</p> <p>(2) 耐震診断及び耐震補強工事は、どれ位の費用がかかるのか、又、財政措置を含め今後の計画についても伺いたい</p> <p>母子健康手帳を「親子健康手帳」に変更する考えはないか。他市の事例は、どうなっているかも含め説明願いたい</p> <p>【答弁を求める者】 副市長、教育長、水道事業管理者、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成20年6月16日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	山内盛三 (自民・無所属 連合)	<p>1 里親について</p> <p>2 公園行政について</p> <p>3 更生保護施設について</p>	<p>(1) 里親の定義と制度とは</p> <p>(2) 里親の種類と認定について</p> <p>(3) 受皿としての里親会の実態について</p> <p>(4) 市行政との関わりについて</p> <p>(5) 制度および運営についての問題点</p> <p>(1) 防球ネットの設置</p> <p>(2) 芝生の植栽</p> <p>(3) 公園樹木の剪定について</p> <p>前回は施設の設立目的、事業内容と実態、移転について質問を行った。その後の進捗状況以上伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成20年6月16日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	与儀清春 (自由民主党・市民の会)	建築基準法改正と「現場からの悲鳴」について	<p>建築基準法改正は法制化後2ヵ年もたつのに、いわゆる政策不況といわれ、相変わらず「現場からの悲鳴」が聞こえる</p> <p>法制化以降に次から次へとプログラム変更や緩和策等が出てくる。十分、現場や地域の問題を踏まえた上で、必要な改正をすべきではなかったのか、また建築確認件数や着工減の理由の中で「構造技術者不足」が39%とのデータもある。構造専門家の育成等も法制化に伴い必要だったのでは。法施行が拙速過ぎなかったのか。また沖縄だけに課題や問題が多すぎる。これらを踏まえ、以下関連して伺う</p> <p>(1) まず法制化が沖縄経済に与えた影響や建築確認状況について</p> <p>(2) 特定行政庁としての対応及び国・県等への対処はどう取られたか</p> <p>(3) 構造専門家の育成や対策等、また今後の政策について</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 環境行政について	<p>(3) 同公園を魅力的な公園とするためにトックリキワタや、イッペー等の熱帯花木を植栽することについて、どう考えているか伺う</p> <p>マテリアルリサイクル施設整備事業について循環型社会の形成を進めていくため、環境省の交付金を活用して事業を行うとしているが、次の点について伺う</p> <p>(1) 旧ごみ焼却施設の解体とその跡地に資源化センターを建設するとのことだが、内容を伺う</p> <p>(2) 既設リサイクルプラザの改修工事も予定するとのことだが、どのような改修なのか伺う</p> <p>(3) 今回のマテリアルリサイクル施設整備事業を実施しようとしている目的は、何か伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成20年6月16日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	知念 博 (自民・無所属 連合)	<p>1 環境行政について</p> <p>2 保健行政について</p> <p>3 経済観光行政について</p> <p>4 防災について</p>	<p>E S C O事業について 本市議会においてE S C O事業導入について、平成10年から何名かの議員が質問し、当局の取り組みについて伺っているが、これまでの実績と評価、今後の取り組みについて伺う</p> <p>特定健診や健康診査制度が本年度より実施されているが、本市の国保加入者の基本健康診査の受診率はどうかであったのか。また新制度における目標値やペナルティー等の内容について伺う</p> <p>ハーリー会場では、不法投棄と思われるゴミが歩道上に山と積まれ放置されており、大変見苦しい状態であった。市民から直接その現場でクレームを受けた。ハーリーレース参加チームにボランティアでの清掃をお願いしたらどうかと考えるが当局の取り組みを伺う また、祭りを盛り上げるためにもインターネットで動画によるライブ放送を行ったらどうかと考えるが、当局の取り組みを伺う</p> <p>ミャンマーのサイクロン、中国四川省大地震と多くの犠牲者が出たが、本市の災害時の障害者救急・救災体制等について伺う</p> <p>(1) 災害の際に住民避難や救援などを担う地域の自主防災組織の2007年度の組織率が、全国平均69.9%を大きく下回る6.6%で最下位であるとのことだが、本市の状況を伺う</p> <p>(2) 平成16年4月に発足した災害ユイマール登録制度の実施状況を伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			<p>(3) 地域支えあいマップを作成中とのことだが、障害者救援を含めた内容にすべきと考える。現在の状況と今後の課題・取り組みについて伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成20年6月16日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	唐真弘安 (自由民主党・市民の会)	<p>1 教育行政 (書道特区) について</p> <p>2 文化行政に ついて</p>	<p>私は、平成18年6月定例会及び平成19年2月定例会を通して、那覇市が書道特区の認定を受け、小学校1年生、2年生に書道科を立ち上げることを提言して来た。私が所属する会派の自由民主党・市民の会も行政視察の日程に書道特区全国で第1号である静岡県伊東市を組み入れて、視察をしてきました。洲鎌忠会長、久高友弘幹事長、与儀清春政調会長全員が書道特区への深い理解と本市に書道特区を是非立ち上げるべきという思いで静岡県伊東市まで同行くださったことにこの場をかりて心から感謝の念を表明いたします。そこで質問しますが、本市における書道特区導入の現状とこれまでの経過及び将来に向けて、その可能性等について広く那覇市民に報告として、発表して頂きたい</p> <p>国場十字路より、寄宮方面へ坂を上がって200m右手に、りっぱな石材で「登野城之御嶽」とあるが、「登野城之御嶽」の由来や物語りがあれば、ご教示下さい。八重山の旧石垣市に字登野城と言う字名があるが、関連等はあるのか</p> <p>【答弁を求める者】 教育長、関係部長</p>